

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

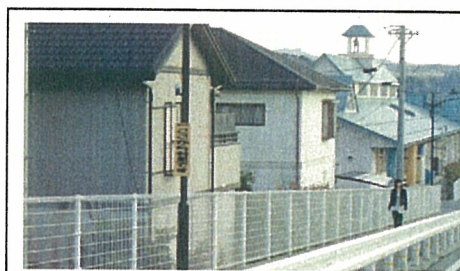
事業名	「地域みちしるべ」設置事業 完結編 『地域名札』の取付
事業主体 (連絡先)	豊丘村 (豊丘村役場総務課総務係 0265-35-9050)
事業区分	安心安全の地域づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	2,646,000円 (うち支援金: 1,764,000円)

事業内容

H17の看板設置にて、地域住民が改めて自分の地域を知り、また避難所を確認することで、地域内での住民相互の連携が深まりました。

H18の案内板設置では、地域の案内はもとより、地域に訪れた人の為に住民が話し合い検討し、地域住民と来村者の為に効果的な場所への設置を実施しました。

H19は一連の事業の最終年度とし、『地域名札』として自治会名もしくは地籍名を、地域の主要なポイントに表示し、緊急の際に誰でも解かり易く地域を説明でき、また解かり易く報告できる地域の目印を、地域住民が自ら考え、自らの手で設置し、安心安全な地域づくりを図りました。



(活動写真)

【 『地域名札』設置状況 】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

H17、H18と継続してきた地域住民の作業が、地域に浸透し新たな疑問や意見、要望が生まれました。そこでH19には地域住民より一番要望の高かった『地域名札』を設置することができ、住民の地域への愛着と自負が高まり、更なる地域対する意識の向上が見られました。

地域名→案内→避難所、と地域内に必要な表示が完成されました。それも行政の目線ではなく住民の目線による設置がなされました。このことは災害等にて一番重要な、地域住民からの連絡、報告に大きな役割を發揮すると確信します。

また来村者、転入者に対しても親切なあたたかい表示となりました。地域の案内、地域の説明を行うのに絶好の目印として活躍しています。

知らない地名を知らず知らずに目にすることで覚え、そのうちに地域に溶け込み、そして地域に愛着が生まれると思います。

【目標・ねらい】

- 避難所を含めた地域内でのやさしい表示
- 地域住民の相互理解と連携の充実
- 地域再確認による地域への愛着の増進
- 安心安全な地域づくりのための住民行動力の育成

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

H17から行った住民の自らの手による一連の事業実施により、改めて地域を振り返った住民が、更に地域のために何が必要か、何をすれば良いのかという行政任せでは無い、発想力と実行力が養われたと思います。今後は、住民自らの手による安心安全な地域づくりが、各種の方面に波及しさまざまな事業が構築されることが期待されます。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。